

平成 28 年度 事業報告書

(平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

I. 事業活動

概 況

平成 28 年度の日本経済は、日銀のマイナス金利の導入等による金融緩和が一段と進展する中で、英国国民投票による EU 離脱決定、米国トランプ大統領の選出等外部環境の先行き不透明感が増大しました。このような状況下、当会の事業資金の基盤を支えている基本財産であるキッツ株式の年間配当金は前事業年度比横這いの 13 円でありましたが、特定資産の運用益の減少により運用収入全体は若干の減少を余儀なくされました。

本年度の新規奨学生の採用は 7 名で、前年より 5 名減少し抑制対応としましたが、大学院への進学率の増加と過去 3 年の採用増により、今年度の奨学金支給対象の総数は 50 名と 4 名増加しました。学部学生には月 5 万円、大学院生には月 7 万円を支給し、その結果年間の支給奨学金総額は 3,216 万円と前年より 264 万円の増加となりました。一方今年度の交流事業の新規軸として 40 周年を機に復活したバス旅行を新奨学生歓迎会と合体した行事を企画し、また卒業生の歓送会に在籍生を出席させ賑やかで実りのある行事としました。例年通り毎月の奨学金給付は原則として、当会事務所において理事長出席のもと直接奨学生に手渡し、奨学生の近況報告を受け、相談があれば応じ、できるだけ時間をとり個別的に応援、指導をしました。

1. 奨学金支給事業

(1) 奨学生の採用

推薦依頼校を 8 校に絞り、各大学より推薦された 9 名の学生について、当会奨学生選考委員会において厳正なる選考を行った結果、内 6 校より 7 名の学生を平成 28 年度の新奨学生として採用しました。

(注) 推薦依頼校は、次の通りです。

国立大学：東京大学、東京工業大学、一橋大学、筑波大学、新潟大学

私立大学：早稲田大学、慶應義塾大学、中央大学

| | 学部生 | 継続大学院生 | 採用人数計 |
|------|-----|--------|-------|
| 採用人数 | 7 名 | 4 名 | 11 名 |

(2) 奨学金の給付

| | 給付人数 | 給付額（年額） | うち新奨学生 | 1人当たり給付額（月） |
|------|------|----------|--------|-------------|
| 大学生 | 41名 | 24,600千円 | 7名 | 5万円 |
| 大学院生 | 9名 | 7,560千円 | 4名 | 7万円 |
| 合計 | 50名 | 32,160千円 | | |

(注) 奨学生に対する給付は、東京地区在住の奨学生43人には本人に直接手渡しする方法により、地方等その他の地域在住の奨学生7人については、銀行振込みによる方法により行いました。

2. 交流事業

(1) 新奨学生歓迎会・バス旅行

新奨学生を迎え、同期や先輩奨学生との顔合わせと交流を深めるため、従来は事務所近くのイタリアンレストランにおいて歓迎会を開催してきましたが、今年度は昨年復活したバス旅行と一体化し、見聞を広めながら、より長くより親密な交流が図れるよう、3年生が幹事となり新行事を企画しました。7月2日（土）に7名の新奨学生全員が出席するとともに、先輩奨学生26名が参加し、羽田クロノゲートの見学や三菱一号館美術館の見学を経て、丸の内の日本工業倶楽部で懇親会を開催しました。バスの中でチームを組んだ先輩奨学生が新奨学生から色々なヒヤリングを行い、その場でその新人の紹介を行うというユニークな方式を採用し、会話も進み和やかな歓迎会となりました。

(2) 北澤育英会会誌の発行

北澤育英会会誌第41号を平成28年9月に発行し、各種交流事業を特集するとともに、在籍生は全員が執筆し、卒業生の寄稿もあり充実した内容の会誌となりました。本誌を奨学生、奨学生OB、OGをはじめ奨学生在籍校、関係省庁、一部育英団体さらに本会と関係のある企業に送付しました。なお、奨学生の家庭にも継続して贈呈することにより、当育英会に対する理解を深めることに努めました。

(3) 「第42回奨学生の集い」開催

「第42回奨学生の集い」を平成28年12月4日12時より、新宿京王プラザホテルにおいて開催しました。様々な大学や異なる学部の学生同士が相互に接触し親睦を深めるとともに、来賓、役員、奨学生OB、OGと語り合い、幅広い世代の方々との会話やゲーム

等で奨学生の視野を広げ、また交流を楽しむことができました。約 120 名の参加者で賑わい、今回は特に、英国やアジアからの留学生との交流にも力を入れました。また奨学生の一人が参加しているボランティアのマンドリン演奏も好評でした。

(4) 「卒業生歓送会」開催

「卒業生歓送会」を平成 29 年 3 月 12 日正午より水道橋の東京ドームホテルにおいて開催しました。平成 23 年度採用の 5 名に加え、平成 24、25 年度採用の 2 名の計 7 名が大学院及び大学を卒業し、同時に北澤育英会からそれぞれの進路へと巣立って行くことを祝う有意義な会でした。卒業生の将来抱負に関するプレゼンテーションに加え、今年度は初めて在籍生の希望者も参加して活発な応援発言等もあり賑やかな会となりました。

II. 管理活動

1. 届出事項

| 届出年月日 | 届出事項（届出先） |
|------------------|-------------------------|
| 平成 28 年 6 月 30 日 | 平成 28 年度の事業報告等の提出（内閣府） |
| 平成 29 年 3 月 22 日 | 平成 29 年度の事業計画書等の提出（内閣府） |

2. 役員会等に関する事項

(1) 理事会

| 開催年月日 | 決議事項 | 結果 |
|------------------|---|--------------------------------|
| 平成 28 年 6 月 6 日 | ① 平成 27 年度（平成 27 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日まで）の事業報告書、貸借対照表、正味財産増減計算書及び付属明細書並びに財産目録の承認を求める件 ② 平成 28 年度定時評議員会招集の件 ③ 寄付者北澤利男氏の意向確認並びに会計処理方法変更の件 | 可決 可決 可決 |
| 平成 28 年 6 月 23 日 | 報告事項のみ | |
| 平成 29 年 3 月 22 日 | ① 「平成 29 年度事業計画書及び収支予算書等」案承認の件 ② 「運用規程」修正案承認の件 ③ 株式購入追認の件 ④ 齧島純一郎氏顧問採用の件 ⑤ 奨学生選考委員宮島司氏辞任に伴う後任選任の件 | 可決 可決 可決 可決 可決 |

(2) 評議員会

| 開催年月日 | 決議事項 | 結果 |
|------------------|---|----|
| 平成 28 年 6 月 23 日 | 平成 27 年度（平成 27 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日まで）の貸借対照表、正味財産増減計算書及び附属明細書並びに財産目録の承認を求める件 | 可決 |

(3) 奨学生選考委員会

| 開催年月日 | 内 容 |
|------------------|----------------------|
| 平成 28 年 6 月 23 日 | 平成 28 年度新奨学生採用に関する選考 |

(4) 役員等の職務等に関する事項

| 役 職 | 氏 名 | 就任年月日 | 給与 | 勤務 |
|---------|-----------|------------------|----|-----|
| 理 事 長 | 清 水 雄 輔 | 平成 27 年 6 月 23 日 | なし | 非常勤 |
| 常 務 理 事 | 原 田 穰 | 平成 27 年 6 月 23 日 | あり | 常勤 |
| 理 事 | 野 村 稔 | 平成 27 年 6 月 23 日 | なし | 非常勤 |
| 理 事 | 矢 崎 和 広 | 平成 27 年 6 月 23 日 | なし | 非常勤 |
| 理 事 | 同 前 雅 弘 | 平成 27 年 6 月 23 日 | なし | 非常勤 |
| 理 事 | 上 野 守 生 | 平成 27 年 6 月 23 日 | なし | 非常勤 |
| 監 事 | 上 野 紘 志 | 平成 27 年 6 月 23 日 | なし | 非常勤 |
| 監 事 | 太 田 睦 | 平成 27 年 6 月 23 日 | なし | 非常勤 |
| 評 議 員 | 岡 野 或 男 | 平成 27 年 6 月 23 日 | なし | 非常勤 |
| 評 議 員 | 北 澤 一 男 | 平成 27 年 6 月 23 日 | なし | 非常勤 |
| 評 議 員 | 金 子 ゆ か り | 平成 27 年 6 月 23 日 | なし | 非常勤 |
| 評 議 員 | 佐 藤 次 郎 | 平成 27 年 6 月 23 日 | なし | 非常勤 |
| 評 議 員 | 小 澤 澄 夫 | 平成 27 年 6 月 23 日 | なし | 非常勤 |
| 評 議 員 | 鈴 木 照 | 平成 27 年 6 月 23 日 | なし | 非常勤 |
| 評 議 員 | 辰 野 守 彦 | 平成 27 年 6 月 23 日 | なし | 非常勤 |
| 評 議 員 | 宮 島 司 | 平成 27 年 6 月 23 日 | なし | 非常勤 |
| 評 議 員 | 大 岡 哲 | 平成 27 年 6 月 23 日 | なし | 非常勤 |
| 評 議 員 | 戸 矢 博 道 | 平成 27 年 6 月 23 日 | なし | 非常勤 |
| 評 議 員 | 小 杉 丈 夫 | 平成 27 年 6 月 23 日 | なし | 非常勤 |

| 役 職 | 氏 名 | 就任年月日 | 給与 | 勤務 |
|---------|-------------|------------------|----|-----|
| 評 議 員 | 久 保 庭 啓 一 郎 | 平成 27 年 6 月 23 日 | なし | 非常勤 |
| 奨学生選考委員 | 尾 崎 洋 二 | 平成 27 年 3 月 23 日 | なし | 非常勤 |
| 奨学生選考委員 | 松 田 光 生 | 平成 27 年 3 月 23 日 | なし | 非常勤 |
| 奨学生選考委員 | 佐 藤 次 郎 | 平成 27 年 3 月 23 日 | なし | 非常勤 |
| 奨学生選考委員 | 須 賀 恭 子 | 平成 27 年 3 月 23 日 | なし | 非常勤 |
| 奨学生選考委員 | 八 木 尚 志 | 平成 27 年 3 月 23 日 | なし | 非常勤 |
| 奨学生選考委員 | 根 本 則 道 | 平成 29 年 3 月 22 日 | なし | 非常勤 |

3. 許認可に関する事項

該当事項はありません。

以上